

あんまり言うたら怒られる 大見 敏一さん（仮名）インタビュー記録

2004年7月29日

Z園（仮名）大見さんの部屋にて
質問：正島 祐子、記録：原田 越代

○ 障害を持つ前について

障害を持つ前は、職人しとった。板前。板前の仕事は下積みが長かった。10年したわ。10年下積みをして、まだ一人前じゃない。北陸行って、そこでセンターの職人の支配人として頭になった。上に立って板長をしようとした。刺身は食べるけど、魚はあんまり好きじゃない。今でも料理しようと思ったらできるけど、ここでは料理はできん。ご飯は食堂で作ってくれるし、部屋に台所はないから。家とかに帰った時？兄が1ヶ月に1回来てくれて、お盆・正月には2・3日帰るけど、その時にも兄夫婦と娘は働きに行っているから料理はしない。来月〔8月〕兄貴が迎えに来る。期間が2・3日というのは短い。お盆・正月だけ家に帰るといのは、Z園の前にいたA県N市のY病院（ここでは施設名、人名などは全て仮名表記する）の時もそうだった。

○ 杖について

近くのローソンやスーパーに1人でよく買い物に行くけど、障害を持ってから歩くのがつらい。どのくらい行くか？結構行くよ。1日何回も行くし。雨降りでは傘がさせないからカッパを着て出かける。雨の日は杖が滑って危なかったこともあるから、あんま行かんけどな。だいたい杖の先、ちびっとるし、新しいのに買い換えることを考えとるよ。今使っている杖は1回買い換えて2個目。買い換えた理由？これ〔杖の先が〕擦れて、ちびるから、先だけでも換えれるんやけどな。杖は病気になってからずっと使っている。杖の先だけを換えれるんやけど、今度は折りたたみ式のものを買おうと思う。値段は兄貴が買って来てくれているから、知らない。4・5千円位するやろ。最近暑いし、歩いて行くのは結構しんどい。お盆〔兄が迎えに来て、家に帰る〕までに、また散髪に行かなあかん。散髪屋は向こう、道を渡っていつものとこ。

○ 装具について

杖の他に、足を固定する装具をつけている。寝る時とかは外すけど、いつもつけている。足を固定するため両方、靴のサイズが違う。こっちは23cmやし、こっちは25cmかな。この今履いているのは古いけど、靴も今度帰る時に履いて帰ろうと思って新しいのを作った。部屋とかに自分が使い易いように工夫しているところ？工夫しているところはない。障害を持ったのは、耳の手術をしようと思って入院した時に、くも膜下出血になってから。大

きな手術を 2 回したけど、左半身麻痺が残った。くも膜下出血して左半身麻痺になってからは、仕事も辞めたし生活の環境はだいぶ変わった。職人に戻りたいと思っても、もう板前には戻れない。

○ Z 園に来る前について

X 島の第一 S（施設名？）の紹介で、震災の年の 5 月 26 日から A 県 N 市の Y 病院で 7 年半の間入院していた。あの時 [の地震は]、大きかったわ。ものすごい揺れたもん。それから K 市にある B 県立リハビリセンター（仮名）に 10 ヶ月いて、そこで今の Z 園を紹介された。お盆に兄貴と来て、Z 園の前の園長の吉川先生（仮名）と面接をして、10 月 1 日に入所した。

○ Z 園の生活について

朝は 7:30 に起床する。朝起きる時間は決まっていて、7:40 に点呼がある。食堂で朝食を食べる。みんな一緒や [寮利用者全員で食事]。食事の席は最初から決められていて、自然に席が決まったというわけではない。食事のメニューも壁に張り出されている。決まったメニューだと嫌いな物もでてくるけど、前もって栄養士に言うておけばそういう注文というのは聞いてくれる。その他以外に、自分で買ったり？買うよ。そこの西友とかローソンあるやろ。部屋にポットも置いてあるしな、今もインスタントラーメンをかうてきとる。X ラーメンと金ちゃんヌードル。辛い [味の濃い] もん好きやから。買って来た物は流し場にある専属の冷蔵庫にみんな入れている。あそこ入れとったら、名前を書いとつても無くなるんや。自分ののは自分で持っている。

朝食を食べ終わって仕事始まるまでは朝礼が毎朝あって、8:40 かな、10 分位ある。8:30 からあるんかな、朝礼は。10 分位朝礼して、ラジオ体操した後 9:00 から 12:00 まで仕事で、1 時間休憩して 1:00 から 3:00 まで仕事。昼食も食堂で食べる。3:00 から 15 分休憩だがこの時には部屋帰ってきて、便所行ったりする。トイレ休憩。んで、5:00 まで仕事で、夕食は 5:30 から。

○ 身の周りのことについて

部屋の掃除とかいろいろ決まっている。食堂当番もあるし、それも壁に張り出している。掃除道具は、食堂の横にある事務所のトイレに箒とか入れている。寮の部屋の掃除も専属の人がいるけど、業者ではなく食堂の係りをしとる人が掃除してくれる。だから自分でするのは、身の周りの整理整頓等なので比較的掃除に関しては楽だ。洗濯？洗濯は毎日お風呂あがってから、トイレにある洗濯機を使って自分で洗う。1 台だけ乾燥機もあるし。洗濯とかに関して不満は何もない。今のままで？前のとこ [B 県立リハビリセンター] には洗濯機が 5 つあったけど、こっち [Z 園] は 2 つなので順番待ちができたりする。洗濯物をたたんだりするのは大変や。

○ 不満に思うこと（1）

Z園にお風呂は1つしかないから、最初に女性が7:00まで、それから男性が入る。男性は11:00までで、時間が決まっていて不便。広さは別に問題ないが、その時間に入らないといけないというのがある。またお風呂2つこしらえる言うよったけどな。お風呂も専属で掃除をしてくれる。シャワーは毎日使えて、昨日〔水曜日〕はサウナの日。あれ、誰も入らん。わしも血圧が高いから、入れへん。利用したこと？ここに来てからサウナに入っていない。お風呂に入る時にも介助がついてくれないので、みんな自分で入っている。車椅子の人、あの人らも自分で入んよる。介護の人がつくのは隣〔隣の部屋の人？〕だけ。背中を流してもらいたいんやけどな、流してくれん。だからナイロンタオルとかで体を洗っている。普通のタオルより良い。体も自分で拭く。

9:00に消灯が決まっているが、それ以降にテレビを見れないとかはない。一晩中つけとる。つついづつと見てしまうこともあるけど、寝不足とかにはならない。2人部屋だが同室の吉岡君（仮名）に文句を言われたりとかは無いし、個室化しようという動きはあるがこのままでいい。吉岡君（仮名）はK市出身で、わしより先に入所している。同じ軽作業科だが、自動車の部品。2人部屋で気を使ったり？んなことない。自由にしとる。

○ 仕事について

仕事は軽作業で、毎月送られてくるR〔月刊漫画雑誌〕の付録とかを袋に入れたりしている。今、ちぎりしよる。こんなタンポポとか刺身に入れるやつとか。こういうのは、時期によって違う。Rも違うしな。それ以外は、前の軽作業の車の部品を手伝ったりする。仕事はいろいろ見学をして、軽作業に入った。表装科に行きたかったんやけど、行かせてくれんかった。やっぱり、こう、自分の希望とは違う。付録とかを袋に入れたりする軽作業は、最初から難しいということがない。もう、〔すぐ〕できる。だから作業に関して、抵抗も無く仕事に入った。人と協力してする部分というのはない。人によってスピードとかは違うし、仕事は速い方や。だから手伝うこともある。わしは仕事におしゃべりをする事はないし、作業は仕事を分担して、この人はここまで、ここから次はこの人という感じで流れ作業になっている。仕事をやっついて辞めたいって思ったことはない。やりがいを感じているか？係を代わりたいんやけどな、表装に。そういう希望っていうのは聞いてくれる。今も表装に代わりたいと先生に言うてるけど、そこは希望を言って、後は先生がどうするかっていうのを待ってという感じで、結果は先生に任せるしか仕方がない。表装科は難しいみたいやな。前していた板前の仕事の影響とかというのはないし、全然別の仕事や。もう板前にかえれんもん。してみたいと思う仕事？職人に戻りたい。上、立ってしよったから。板長しよったから。

この31日に納涼祭やけど、台風が来ている。台風来たら中止や。それは明日決まる。台風が来ても仕事は休みにならん。寮ではなく通所をしている人もいるが、Z園から車で迎え

に行っているんで仕事が休みになることはない。個人で車に乗って来る人もいるし。

この袋〔作業着が入っている〕くれたんや。作業をする時の服装は決まっいて、これ着なんだらいかんのやけど着んよ。冬やもん。夏用に半袖とかではなく長袖や。欲しい人言うたら全部くれたけど、暑いし着ない。

○ 休日について

日曜日？軽作業、仕事あるよ。仕事が休みの日っていうのは、カレンダー通り決められていて、月4回かな。休みの日は決まっとる、祭日だけ。カレンダー通りや。会社と一緒に。休みの日はいろいろするよ。出て行って。部屋にもおるし。テレビ見とる。他にしていること？テレビを見て1日ぶらっと。ははは。テレビっ子やもん。こういうん〔番組予定が書かれている月刊誌〕取って、チェックをしている。毎週かかさず見ているものもあるよ。時代劇。サスペンスも好きやし。

○ 不満に思うこと（2）

Z園に入所して1年6ヶ月になるが、まだ慣れてない。夜出て行ったりする、内緒で。理由？飲みに行ったりするん。酒飲んだらあかんやけどな。これは決められとる。医者にも止められとるし。10:00前に点呼が来るんよ。自由な部分もあれば、そうでもない部分っていうのもある。そのひとつとしてお酒を飲んだらいかんというのが。昔は1晩にブランデーを1本空けとった。くも膜下出血になる前で、北陸で借金してK（地名）の新聞屋に肩代わりをしてもらって新聞配達をしていた頃。いろんな所に行っている。この前の25日の天神祭りあったやろ。あすこおったんや、わしら。大阪の梅田、天満宮の何やったっけ、次元町におった。そこでひまやから、イタリアン料理を食べたりした。親父がB（地名）の出身やったから、B（地名）にもおった。サファリパークができていし、変わっとるやろ。レーンの射撃場があって、散弾銃とかの鉄砲も売っとったしな。わしの出身はS（地名）。行きたい所は、今は祖谷のかずら橋に行きたい。

Z園で旅行？来月に日帰り旅行や。レオマワールドちゃうかな。こういう旅行は1年に1回だけで、どこ行きたいとかみんなの希望を話し合う。以前は半分負担してくれたけど、今は個人持ちで自由参加。わし？行かん。話し合いでどこ行きたい言ったか？わしは、USJに行きたかった。前にいたB県立リハビリセンターでは行く日にちが決まっていたが、10月1日にこっちに来たから行けなんだ。他の入所者と楽しんで何かをやっているということではなくて、個人個人というかたちだ。

他に不満なこと？あるよ、ははは。施設に設置してあるものとかでして欲しいことは、運動する機械が欲しい。病院みたいななんないからな。昼間は外でフリスビーみたいなことをしているけど、わしやせんよ。外で遊んだり、気分転換に運動すること？運動はせん。今はせんけど、秋になったらすると思う。ウォーキング。前はしよったんよ。希望者の人だけで外に出て、肥満体の人とかと10分位園内歩いた。他に？あんまり言うたら怒られる

けど、自由時間が欲しい。

*〔 〕内は原田。

—感想—

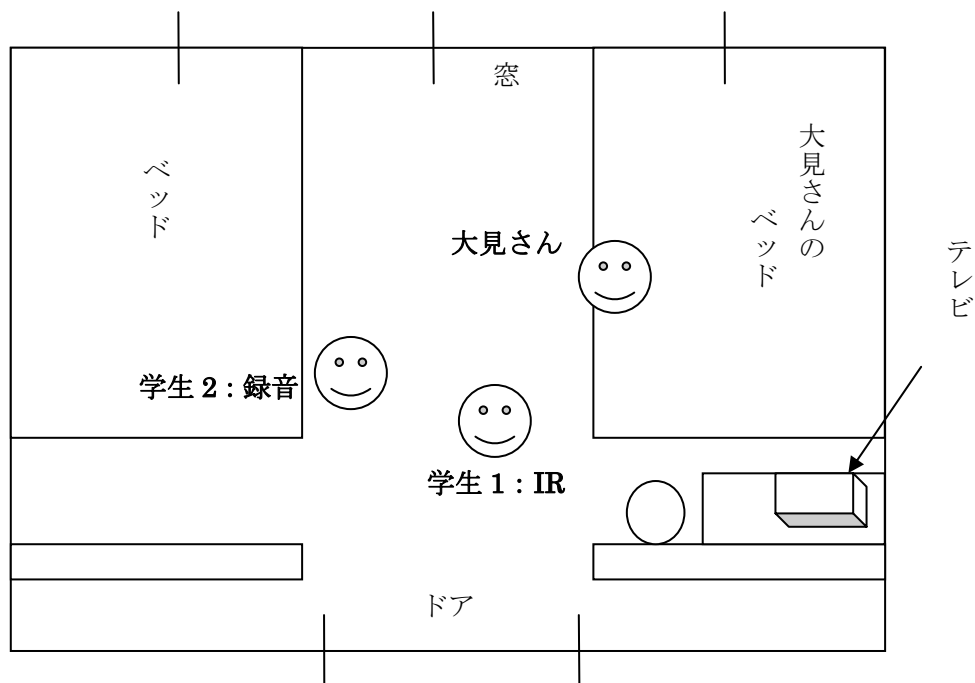
実際にテープ起こしをしてみて、思った以上に人が話す速度というのは速いのだなと驚いた。インタビュー時間は60分であったので、特別長いと言うわけではなかった。それでも慣れない作業に手間取ったのだが、今回テープ起こしに用いた機械が再生速度を変えられたことで、比較的効率良く作業できたのではないかと思う。ただ、速度を変えると、再生音が若干小さくなったので、録音状況は出来る限り良くする必要があるだろう。その場にいた時には多少聞き取り辛くてもある程度は推察できたことも、時間が経って改めて聞いてみると分からないことが多くなったように思う。また、インタビューという対話を一人称一人語り形式にする際に、インタビューする者（interviewer:IR）の質問に対して受ける者（interviewee:IE）が相づちのみで返答をした場合は、それをIEの発言として扱ってよいのかどうか悩んだ。結局、IEの発話のように書いたが、それでは不確かであるようにも思う。すべてをIEの発話と表記するのではなく、場合によるということを意識して書く必要があるだろう。相づちもまたひとつの返答であり、沈黙ですらそうなのだとすることを知り、リアリティあるインタビューを行えるよう心掛けたいと思った。他にも、インタビューの会話の順序に添わないで書くことは難しかったし、後になって気になる発話があってもその時に十分に質問できていないところがあった。これらの反省点をふまえ、インタビューを行う際には、メモをとることで情報の整理をし、次の質問に繋げることが必要だと思う。後々のことを考えてもメモ取りは重要だと感じた。

テープ起こしをしていて、インタビューのなかでIRの質問をIEが推察し、途中でその質問に対しての返答をすることが多く見られることに気付いた。この時のIEの返答というのが相づちであったりしたのだが、IRがそのまま質問を続けると、より多くのことを聞く機会を逃してしまうことにもなりかえない。インタビューであるので、IEが話したらそれを聞き、さらに質問を重ねることも必要だったのかもしれない。実際にインタビューを行ってみるとなかなか思ったようにはできず、IEの発言のどこに着目するのかというのも難しいと痛感した。

一人称一人語り形式にしていて、方言をどうすべきかで悩んだ。IEの大見さんは方言を用いて話していたのだが、表記する時には標準語を用いつつ、主に方言を残して書くことにした。当初は標準語で表記していたのだが、そうすると口語で聞いた発話と違った感じになってしまい、その人らしさを損なってしまうように感じた。そこで、この文体で書くことにした。どういう文体で書くのかということも重要だと感じた。

会話の順序に添わないで書いたことで、IEが発言したことではあるが私の主観が入り、ある意図を持った文章になっている。これは一人称一人語り形式にした以上、仕方のない

ことなのかもしれないが、IE の意図した内容と異なるように表記してしまっている部分もあるということを念頭においておかななくてはならないと思う。インタビューでは過去（障害を持つ前）から現在に至るまでをやや時系列に聞いていった。しかし、この聞き方では話がいろいろと広がって、結局流れが曖昧なままで終わってしまった箇所もあったので、注意する必要があると思う。



【図 1：インタビュー配置図】

徳島大学総合科学部社会学研究室報告 既刊（国立国会図書館等所蔵）

- | | | |
|---|---|------------|
| 1 | エスノメソドロジーとその周辺
ー平成9年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 1998年3月発行 |
| 2 | ラジオスタジオの相互行為分析
ー平成9年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第二版)ー | 1998年10月発行 |
| 3 | エスノメソドロジーと福祉・医療・性
ー平成10年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 1999年2月発行 |
| 4 | 障害者スポーツにおける相互行為分析
ー平成11年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第一版)ー | 2000年2月発行 |
| 5 | 日常生活の諸相
ー平成11年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2000年2月発行 |
| 6 | 現代社会の探究
ー平成12年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2001年2月発行 |
| 7 | インタビューと対話の相互行為分析ー気配りと配慮の社会学ー
平成14年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第一版) | 2003年2月発行 |
| 8 | インタビューと対話の相互行為分析ー気配りと配慮の社会学ー
平成14年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第二版) | 2003年9月発行 |
| 9 | 社会学の窓ードラマティックな日常生活ー
ー平成15年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2004年2月発行 |

義肢・装具のエスノメソドロジー

発行日 2005年2月14日

編集 榎田美雄

〒770-8502 徳島県徳島市南常三島町1丁目1番地

(088) 656-9308 E-mail:Kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/index.html>

発行 徳島大学総合科学部社会学研究室

印刷・製本 平成16年度徳島大学総合科学部榎田地域調査実習報告書発行プロジェクト
